

少年の更生のために 私たちができること

予約不要

入場無料

2015年

日時

4月26日(日)

午後1時30分～午後5時
開場/午後1時 開演/1時30分

会場

広島市青少年センター

広島市中区基町5番61号 TEL 082-228-0447

第1部

今年も演劇が帰ってきます！

午後1時30分～

舟入・沼田高校 演劇部と弁護士らによる演劇

『はばたけピピオ！パート6

～ひとりじゃないから～』

(脚本 那須 寛、蓮見和章)

第2部

高校生と弁護士のフリートーク

午後3時30分～

フリートーク / 「10代が考える同世代の非行について」

出演者 / 舟入高校、沼田高校の皆さん

弁護士 那須 寛

弁護士 蓮見 和章



主催 広島弁護士会
広島市中区上八丁堀2番66号 TEL 082-228-0230
共催 中国地方弁護士会連合会
後援 広島県 広島県教育委員会 広島市
広島市教育委員会 公益財団法人マツダ財団
NPO法人ピピオ子どもセンター

少年は、少年院などの矯正施設で教育を受け、家庭にそして社会に戻ってきます。

更生に向けた教育を受けることで、非行を犯していた当時信じられないほど見事に更生する少年はたくさんいます。

他方で、残念ながら、再度犯罪に手を染めてしまう少年も少なくないのが実情です。

同じ教育を受けながら、更生する少年と再度犯罪を犯してしまう少年がいる原因・背景はどこにあるのでしょうか。全て少年自身の問題なのでしょうか。非行少年の更生のために私たちができることはないのでしょうか。

本記念イベントでは、高校生との演劇やフリートークをとあして、少年を取り巻く現状を知り、少年の更生について考えたいと思います。

【第1部】

午後1時30分～

舟入・沼田高校 演劇部と

弁護士らによる演劇

『はばたけピピオ！パート6

～ひとりじゃないから～』

(脚本 那須 寛、蓮見和章)



「はばたけピピオ！パート5より」

～劇の紹介～

広島弁護士会所属の弁護士と舟入、沼田高校演劇部からなる「劇団ピピオ」がお送りする完全オリジナル創作劇です。毎年子どもの日記念イベントにおいて、テーマに即した劇を上演しています。

今年は、少年院から出てきた少年の更生をテーマとして取り上げました。今年も笑いあり、涙ありの作品となっています。劇団ピピオがお送りする「ひとりじゃないから」をどうぞお楽しみください。

【第2部】

午後3時30分～

フリートーク：「10代が考える
同世代の非行について」

出演者：舟入高校、沼田高校の皆さん

弁護士 那須 寛

弁護士 蓮見 和章

～2部の紹介～

フリートーク、それは筋書のないドラマ。少年犯罪について、同年代である10代の高校生(10名)は何を思い、何を感じているのか。飾らない生の言葉で、本音を熱く語り尽くします。